

適合証明書

入札公告に記載の「入札者に求められる義務等」の条件について、以下のとおり適合することを証明いたします。

日 付： 年 月 日
住 所：
会 社 名：
代表者氏名： 印

	応札者の条件	合否	合否判定の拠となる事由
1	資本金3億円以上で且つ過去2年の年間単体売上高が2,000億円以上であること。また、債務超過がないこと。 なお、日本以外に本籍を置く企業の場合は、全体と日本法人の両者ともに上記の条件を満たしていること。		財務状況(資本金・売上高・債務超過履歴・B/S・P/L)が確認できる資料を添付。
2	受託者は(国内)銀行における社員用PC導入に係るプロジェクトに1次請負業者として携わり、端末配備、保守の実績を有し、かつ当該プロジェクトを完遂した実績を有すること。		プロジェクト規模、プロジェクト実施時期(期間)および提供先(個別企業名は伏せてもかまわないが規模、業態等、所在地域を記載)などが確認できる資料を添付。
3	業務遂行のためのルールが書面で明確化されており、かつその内容はリスク管理上十分となっていること。また、その必要に応じて見直しが行われていること。		業務遂行マニュアルを添付。
4	業務遂行のためのルールが業務処理担当者に徹底される体制となっていること。また、その徹底状況が十分なこと。		社内教育体制、研修の実施状況等がわかる書類を添付。
5	リスク管理体制(緊急時の製造等)を整備していること。		機器の故障時や停電時または災害時などの緊急時におけるコンティンジェンシープランを提出すること。

注1: 「合・否」欄に措置している場合は「○」、未措置の場合は「×」を記入してください。

注2: 当証明書の提出については、契約捺印者の印をもって捺印の上、提出してください。

注3: 入札後、落札者には財務・経営状況の確認できる資料について、必要に応じて書面で提出していただく場合があります。

注4: 提出した内容に虚偽があることが判明した場合、または報告書類に不備があり再提出を求めているにもかかわらず、提出がなされない場合には、契約条項に違反したものとみなし落札決定は無効とします。